

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【公開番号】特開2007-167476(P2007-167476A)

【公開日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-025

【出願番号】特願2005-371386(P2005-371386)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 7

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月17日(2008.12.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の発射手段により発射される遊技球が案内される遊技領域と、

前記遊技領域に案内された遊技球が入球可能な内部領域を有し、遊技球が前記内部領域に入球可能な開状態と、遊技球が前記内部領域に入球不能な閉状態とに切替可能な可変入球手段と、

前記可変入球手段を閉状態と開状態とに切替える切替制御を実行する開閉制御手段と、

前記内部領域に入球した遊技球を検出する入球検出手段と、

前記内部領域に入球し、前記入球検出手段に検出された遊技球が入球可能な特定入球部及び非特定入球部と、

前記特定入球部に入球した遊技球を検出する特定検出手段と、

前記特定検出手段による検出に基づいて、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技処理を実行可能な遊技状態制御手段と、

前記開閉制御手段による前記可変入球手段を開状態に切替える切替制御を許可する有効状態と、許可しない無効状態とに切替える開放許可制御手段とを備え、

遊技球が前記内部領域に入球した場合には、前記入球検出手段に検出された後、前記特定入球部又は前記非特定入球部に入球して、前記内部領域から排出される構成であって、

前記特定入球部に入球した遊技球及び前記非特定入球部に入球した遊技球を検出する排出検出手段と、

所定の契機に基づいて実行される前記開閉制御手段による一連の切替制御が終了し、前記可変入球手段が閉状態とされた後に、前記入球検出手段による検出と前記排出検出手段による検出とに基づいて、前記内部領域に遊技球が存在しているか否かを判断する残存球監視処理を行う残存球監視手段とを備え、

前記残存球監視処理によって前記内部領域に遊技球が存在していると判断された場合に前記無効状態とし、

その無効状態とした後に前記内部領域に遊技球が存在していないと判断された場合に前記開放許可制御手段によって前記有効状態とする遊技機であって、

前記開閉制御手段による一連の切替制御中に電源断があった場合には特定の値を記憶し、前記開閉制御手段による一連の切替制御中において電源断がなかった場合には前記特定の値以外の値を記憶する開閉状態記憶手段と、

電源立上後又は電源復帰後に前記開閉状態記憶手段にて記憶された値が前記特定の値であるか否かを判断する経緯判断手段と、

前記開閉制御手段による一連の切替制御中に電源断があった場合に、前記内部領域に遊技球が存在するか否かを記憶する残存状態記憶手段とを備え、

前記経緯判断手段により前記開閉状態記憶手段にて記憶された値が前記特定の値であると判断された場合には、前記排出検出手段による検出がなくても前記開放許可制御手段が前記有効状態とすることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定の発射手段により発射される遊技球が案内される遊技領域と、

前記遊技領域に案内された遊技球が入球可能な内部領域を有し、遊技球が前記内部領域に入球可能な開状態と、遊技球が前記内部領域に入球不能な閉状態とに切替可能な可変入球手段と、

前記可変入球手段を閉状態と開状態とに切替える切替制御を実行する開閉制御手段と、

前記内部領域に入球した遊技球を検出する入球検出手段と、

前記内部領域に入球し、前記入球検出手段に検出された遊技球が入球可能な特定入球部及び非特定入球部と、

前記特定入球部に入球した遊技球を検出する特定検出手段と、

前記特定検出手段による検出に基づいて、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技処理を実行可能な遊技状態制御手段と、

前記遊技領域に案内された遊技球が入球可能な始動入球手段と、

前記始動入球手段に入球した遊技球を検出可能な始動入球検出手段と、

前記始動入球手段による検出を前記可変入球手段の開放契機とする始動契機有効状態と前記始動入球手段による検出を開放契機としない始動契機無効状態とに切替える始動契機状態切替制御を行う始動契機状態切替手段とを備え、

遊技球が前記内部領域に入球した場合には、前記入球検出手段に検出された後、前記特定入球部又は前記非特定入球部に入球して、前記内部領域から排出される構成であって、

前記特定入球部に入球した遊技球及び前記非特定入球部に入球した遊技球を検出する排出検出手段と、

所定の契機に基づいて実行される前記開閉制御手段による一連の切替制御が終了し、前記可変入球手段が閉状態とされた後に、前記入球検出手段による検出と前記排出検出手段による検出とに基づいて、前記内部領域に遊技球が存在しているか否かを判断する残存球監視処理を行う残存球監視手段とを備え、

前記始動契機有効状態において前記始動入球検出手段の検出があった場合には、当該始動入球検出手段の検出に基づいて前記開閉制御手段が切替制御を実行するとともに、前記始動契機状態切替手段が始動契機無効状態に切替え、

前記残存球監視手段による残存球監視処理によって前記内部領域に遊技球が存在しないと判断された場合に前記始動契機状態切替手段が始動契機有効状態とし、前記内部領域に遊技球が存在すると判断された場合に始動契機無効状態とする遊技機であって、

前記開閉制御手段による一連の切替制御中に電源断があった場合に特定の値を記憶し、前記開閉制御手段による一連の切替制御中において電源断がなかった場合に前記特定の値以外の値を記憶する開閉状態記憶手段と、

電源立上後又は電源復帰後において、前記開閉状態記憶手段にて記憶された値が前記特定の値であるか否かを判断する経緯判断手段と、

前記開閉制御手段による一連の切替制御中に電源断があった場合に、前記内部領域に遊技球が存在するか否かを記憶する残存状態記憶手段とを備え、

前記経緯判断手段により前記開閉状態記憶手段にて記憶された値が前記特定の値であると判断された場合には、前記排出検出手段による検出がなくても前記始動契機状態切替手段が前記始動契機有効状態とすることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

電源断時において前記開閉制御手段による一連の切替制御中である場合に、当該開閉制

御手段による一連の切替制御の各制御段階に対応して予め定められた値を記憶する経過記憶手段を備えたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。